

平成28年度山形大学小白川キャンパス「トワイライト開放講座」

地域教育文化学部（生活環境科学コース）

「アジアの自然と社会」の概要

（ねらい） この講義の狙いは、カオスとしての地域からその特徴である地域性を捉える切り口を学ぶところにある。ここでは、南アジアの山岳地域、ネパール、ブータン、パキスタンそして中国・雲南省などの自然環境や人々の暮らしを主に画像資料で紹介しながら、それらの人文・自然景観形成の背景と要因を読み取りそこからヒマラヤ地域の地域性に迫る。

【後 期】

自然科学多目的第2実験室（地域教育文化学部2号館3階）

開講月日	講義テーマ及び概要		担当教員
平成28年	テーマ	<b>地域性とはなにか</b>	八木 浩司
10月 6日（木）	概要	地域景観は一見カオス（混沌）で意識しないと捉えにくい存在である。地域を構成する要素を切り口ごとに捉え、あらためてそれらを総合することで初めて地域性が理解可能となることを解説する。	
10月13日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の地理的定義と他地域との比較</b>	八木 浩司
	概要	南アジアの高起伏地域・ヒマラヤがどのような地域かを空間的定義から明らかにするとともに、そのスケールを他地域と比較から述べる。また、ここが約2億人が生活する地域であることも紹介する。	
10月20日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の地形帯区分</b>	八木 浩司
	概要	ヒマラヤは、一列の大山脈で氷河に覆われた居住不能な場所と考えられがちである。ここでは、多数の人が住む生業活動を行う場としてのヒマラヤを地形帯区分から紹介する。	
10月27日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の地質構造の形成</b>	八木 浩司
	概要	インド亜大陸とユーラシア大陸との衝突によって形成されたヒマラヤについて、その発達プロセスを概説するとともに、地質帯ごとの代表的な地質を紹介する。	
11月10日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の地質構造の形成と地形帯との対応</b>	八木 浩司
	概要	ヒマラヤを形成した断層系と地形帯との関係を紹介したうえで、ヒマラヤ内の活断層と地震災害関係について解説する。	
11月24日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の気候と北半球の気候との関連</b>	八木 浩司
	概要	大気の大循環のシステムを概説した上で、ヒマラヤ周辺のモンスーンの形成システムとその影響が地球スケールで起こっていることを日本の梅雨やエルニーニョ現象との関わりまで含めて解説する。	
12月 1日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の植生と天然林産出物の利用</b>	八木 浩司
	概要	アジアの植生の概要とネパール付近の植生帯を解説する。さらにヒマラヤ山麓部の極相林であるサラソウジュなど天然林資源の利用を紹介する。	
12月 8日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の植生と工芸作物の開発</b>	八木 浩司
	概要	ヒマラヤ前縁山地帯に分布する常緑広葉樹帯を利用した工芸作物・茶の栽培とヒル・ステーションの開発を紹介する。	
12月15日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の農耕と食生活</b>	八木 浩司
	概要	ヒマラヤ地域の人々の生業活動と作物を垂直的な場の変化とともに紹介する。さらに、それらの調理法や食べ方について解説する。	
12月22日（木）	テーマ	<b>重層的な社会構造を持つインド・ヒマラヤ地域</b>	八木 浩司
	概要	ヒマラヤ地域には、様々なエスニック・グループが数千年の時間スケールで流入してきた重層的な社会構造が存在する。ここでは、ヒマラヤを含む南アジアの歴史や民族について概説する。	
平成29年	テーマ	<b>ヒマラヤ地域の歴史と人々</b>	八木 浩司
1月12日（木）	概要	エスニシティや宗教的背景および経済的背景からマジョリティグループが対称的なネパールとブータンの社会構造について解説する。さらに住居・集落形態について紹介する。	
1月19日（木）	テーマ	<b>中世～近世の交易都市国家としてのカトマンドゥ</b>	八木 浩司
	概要	ユネスコの世界文化遺産に登録された歴史的建造物や神殿都市が6つもあるカトマンドゥ盆地は、中世以来インド-中国の交易中継都市として栄えた。その盛衰について解説する。	
1月26日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤにおける自然災害</b>	八木 浩司
	概要	変動帯・亜熱帯モンスーン気候帯に位置するヒマラヤ地域は、急激な隆起とそれに引き続く浸食・下刻が、常に斜面災害にさらされている。気候温暖がもたらすは氷河湖決壊の脅威についても紹介する。	
2月 2日（木）	テーマ	<b>ヒマラヤ地域における自然災害と国内開発 現状と課題</b>	八木 浩司
	概要	自然災害の脅威は、投下したインフラ投資を一瞬にして流し去ってしまう。ネパールを例にヒマラヤ地域での持続可能発展の困難さについて紹介する。	
2月 9日（木）	テーマ	<b>課題プレゼンテーション（非公開）</b>	八木 浩司
	概要	ヒマラヤ地域に関して興味を持ったテーマでグループごとにプレゼンテーションをおこなう。	